

氷見市立湖南小学校

生きものから知る、ふるさとの豊かさ



氷見市立 湖南小学校

校長：濱田 義博

指導教諭：加藤 秀昌

発表児童：4年生(32名)



本校は、氷見市の南部に位置し、万葉ゆかりの「布勢の湖」が広がっていた地にある。また、近くに飯久保城址や布勢の円山があるなど、豊かな自然とともに歴史的文化遺産に恵まれている。このような環境の中、全学年がPTAと連携して里山「絆の森」に働きかける活動を行っている。また、竹ドームコンサート、米作り・ハト麦栽培、万葉集の朗誦など、地域の自然や文化・歴史に親しむ活動を大切にしている。

発表テーマ

『守ろう!すばらしい湖南の環境を ～ホタルとシジミの生育調査を通して～』

学校の横を流れる小さな用水から始まったホタルやシジミの生息調査。調査を進めれば進めるほど、地域のよさを再発見することができました。今日は、多くの方々の協力を得て行った調査の様子、ホタルやシジミの生息状況と水質の関係について発表します。また、自然を守ろうと努力されている地域の人々の様子、もっとホタルが飛び交い、シジミがたくさんすむ故郷を目指して取り組んだ私たちの取り組みの一端を紹介します。

加藤 秀昌 先生より

湖南地区をホタルの里にしよう ～4年生32名が取り組んだ調査活動～

蒲田の用水で、学芸員の方からホタルの幼虫を初めて見せていただいた時、子どもたちは目を輝かせていた。昨年度の卒業生のシジミ調査も引き継ぐことになり、ホタルとシジミの調査活動が始まった。活動を続けていくうちに水生生物にとっての水環境の重要性に気づき、命の尊さも同時に感じ取ることができた。夏休み中も継続して調査活動を行ったり、ポスターや看板作りなど様々な啓発活動も行つたりした。このような活動を通して、身近な自然環境を守ることの意義や自分たちと他の生き物たちとの関係も学んだ。子どもたちがこれからも引き続きこの活動を続け、そして、校区がホタルのたくさんとびかう里になることを願っている。



▲蒲田の用水でホタルなどの水生生物のことを学芸員や区長さんに教えていただきました。



▲学校横の用水で高岡農林振興センターの方から、水質検査の方法などを教えていただきました。



▲ホタルの幼虫やシジミ、カワニナなどの飼育をみんなで協力して行いました。それぞれの生物の様子がよく分かりました。



▲看板やポスター、新聞を作り、全校児童や地域の方にホタルやシジミなどの生息環境を守るよう呼びかけました。



▲学校横の用水や蒲田の用水などのごみ拾いをしました。ごみをとつた後の用水はとてもきれいになりました。



▲学习発表会で保護者の方や地域の方にこれまでの研究の成果を発表し、水環境を守る大切さを伝えました。

考えたこと！感じたこと！



湖南の水環境を守っていこう

谷 妃奈子（4年生）

4年生の仲間たち32名と取り組んだ6か月間。最初は、学校横の用水や仏生寺川、蒲田地区の用水にシジミやホタルの幼虫がいるなんて信じられませんでした。でも、調査活動を続けていくうちにシジミやホタルの幼虫はもちろん、カワニナ、ヤゴ、サワガニなどたくさんの水生生物がすんでいることが分かり、とても驚きました。暑い真夏でも4年生の仲間たちと協力して行った調査活動。今では貴重な思い出になりました。わたしは、今回の調査活動を通して、ふるさとにまだ残っているすばらしい水環境のこと、この調査活動に協力してくださった多くの方々のことを決して忘れません。そして、今後もこの活動をずっと続け、豊かな自然を守っていきたいと思います。

学習テーマの設定

用水にシジミがいる!?

昨年、6年生の調査で学校近くの用水にシジミがいると知つてびっくり!総合的な学習の時間にシジミとホタルを窓口として地域の環境について調べることにしました。



自分たちで確かめよう

シジミは調査を続けて自分たちで事実を確かめよう。ホタルは、校区の蒲田地区でホタルの里をめざし、湖南地区全体をホタルの里にしようという願いや活動を知り調べることに…。



学習の展開

用水の様子を調べる

学校横の用水とその上流、蒲田地区の用水に共通なことは、川底がコンクリートではなく自然のままで、ホタルの幼虫や貝などの水生生物の生活サイクルにあつた環境が守られていることでした。



学校横の用水の上流調査 (7月)

COD, PH, 流れの速さなどを測定しました！

たくさんの水生生物がいた！

生物がすみやすい水質

用水の水質は3か所ともきれいでました。底に砂や小石がある所にはシジミがすみ、泥にもぐるドブガイなどは底に泥の多い用水にいました。蒲田地区にはホタルの幼虫もいました。



ゆっくり流れる工夫

3か所ともゆっくり流れていますが雨が降ると速くなります。蒲田地区ではホタルの幼虫が流されないように、用水へ流れ込む水の量を調整するなどの工夫をされていました。



水の流れの運送

ゆっくり流れている！

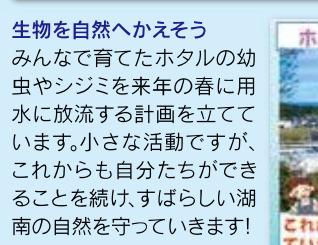
雨水へ流れき水の量を調整している！

ホタルの幼虫が下流に運ばれないように！



保護・広報活動に挑戦

みんなで協力してホタルやシジミのマップづくり、ホタル鑑賞会、用水の清掃、用水にゴミを捨てないよう看板やポスターづくり、ホタルとシジミの飼育と観察にも取り組みました。



生物を自然へかえそう

みんなで育てたホタルの幼虫やシジミを来年の春に用水に放流する計画を立てています。小さな活動ですが、これからも自分たちができることを続け、すばらしい湖南の自然を守っていきます！



ホタルがたくさん飛ぶ地区

これからも自分たちのできる活動を続けていきたいです！